

(別紙4(2))

事業所名 ニチイケアセンター 北九州神幸

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 8 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	隣接の保育所とは定期的な交流を行っているが、地域との交流は町内会長が、回覧板を持参し、地域の情報を提供して貰える関係なので、ホームが地域から孤立しないように、取り組んでいく。	慢性的な職員不足で、職員の疲弊も大きいので、新しい職員の募集を募り、職員不足を解消し、地域担当の職員を決めて、地域から高齢者の情報や介護相談を受けて、地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加メンバーが固定化し、内容も毎回同じパターンになっているので、新しく参加委員を広い範囲で募り、ホームの運営に協力して貰える、参加委員を増員していく。	会議の内容や取組みを検討し、新しい参加委員から発言して貰い、会議に参加することで勉強になり、知識や情報を得て、参加委員にとって役に立つ、楽しみな会議になるように職員間で話し合っていく。	12ヶ月
3	51	日常的な外出支援	法人の車で利用者と一緒に外出することが出来ないで、家族と今以上に協力関係を築き、外出の支援をしていただき、利用者の気分転換に繋げていく。	外出は利用者の気分転換や、生き甲斐に繋がる重要な支援の一つであるので、車椅子や歩いて行ける散歩コースを検討し、ボランティアを養成して、利用者の生きる力を引き出す外出支援の取組みをしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。